

親和会 だより

令和5年秋号 No22 発行・令和5年10月吉日

親和会の基本理念

私たちは、利用者の個人の尊厳を大切に、障害者が地域の中で自分らしく生きるための支援を行うとともに、地域に開かれ信頼される法人運営をめざします。

社会福祉法人 親和会
理事長 山本 久喜
〒997-0024
鶴岡市朝陽町4-10 (法人本部)
TEL: 0235-64-1769
FAX: 0235-24-5335
Mail: info@sinwa-kai.or.jp
H P: http://sinwa-kai.jp

※ 書家の梅津玄雲氏(さんのう利用者)に揮毫していただきました。

第5回 俳句・川柳・短歌大会

親和会では、7月から8月にかけて「俳句・川柳・短歌大会」を開催し、15名、23作品の応募がありました。応募された皆様に感謝申し上げます。
今回は「大賞」とあわせて、職員による「特別賞」を用意しました。結果は以下のとおりです。

<p>誘惑に負けてしまうよアイス好き あずま 阿部法子</p> <p>天高く夏の花火だにぎやかに さんのう バーバー</p> <p>ピンチでもチームワークできずなフオーロ あすか 風柱・不死川実弥</p> <p>つゆさめにきたいするの夏は空 あすか 遠田 宰</p> <p>佳作 缶ビールえだ豆花火かき氷 やまびこ 阿部 仰</p>	<p>大賞 大輪の花咲く夏の夢一夜 やまびこ 阿部 仰</p> <p>特別賞 白ゆりのかおりに思うお盆かな やまびこ 佐藤由紀</p> <p>準大賞 ケロケロとカエル喜ぶ梅雨の空 あずま 阿部法子</p>
--	--

特別賞を受賞して
やまびこ 佐藤由紀さん

私も70代になり、今は亡き母を想って書きました。母は、8月に霊山(りょうぜん)に旅立ちました。白ゆりに囲まれた母は、とてもきれいでした。生前の陰徳(いんとく)が表れたのでしょうか。
お母さん、ありがとう。

大賞を受賞して
やまびこ 阿部 仰さん

コロナ禍で騒がれたこの四年、花火大会も縮小されていましたが、今年は復活したそうで、ご尽力に感謝し、より一層の発展を祈ります。
空いっぱいに広がり、夏の夜空をいろどる花火、夢のような競演でした。
また一つ、思い出の1ページを作っていたいただいたこと、このような賞をいただいたことに感謝します。



大賞を受賞した阿部仰さん(左)と特別賞の佐藤由紀さん(右)

気が晴れるカラオケ歌い久しぶり
あずま 早坂 豊彦

梅雨明け今年夏はどんなかな
あずま 早坂 豊彦

天の川・今年は見えず・来年に
あすか まねきねこ

目に付かぬ・蚊取り線香・大かせぎ
あすか まねきねこ

名月や黄金の波にいざふねを
あすか 佐藤 孝浩

かけだしのしんいりものよまだ訓練中
あすか 風柱・不死川実弥

年老いて仕事に精を出すつもり
やまびこ 佐藤 由紀

マスクせず海にダイビング口こきゅう
やまびこ さ・さ

笑顔はしふくの時かな
やまびこ さ・さ

マスクせず大きな口で玉コンをほおぼる
やまびこ さ・さ

【職員作品】

青もみじ横目に眺め長谷寺へあなたを想
い観音参り
さんのう A☆T

橋の下赤川の風雲の峰
さんのう 扇風機

遠花火轟くまでを闇に待つ
本部 菅原 誠

香水や石畳なる巴里の町
本部 菅原 誠



準大賞を受賞した阿部法子さん(右)

秋のレクリエーション!

やまびこ 9/26にぶどう狩りにいってきました。午後は、映画鑑賞とスポーツの2組にわかれて楽しめました。



あすか 就労支援B型

9/30に産直あさひ・グーとシャトレーゼに行ってきました。帰ってきてからシャインマスカットもいただきました。



あさひ・グーにて

さんのう

9月19日に「湊町さんぽと海鮮ランチを楽しむ」と題して、山居倉庫の見学と海鮮市場で昼食をいただきました。午後からは、あずま事業所で作業風景や工房おひさまの作業を見学してきました。



海鮮丼
うめっけのう

あすか 生活訓練 9/22に羽黒&コメダに行ってきました



生活訓練では、企画立案も利用者の方が行いました!!



さざし

9/15にぶどう狩りにいってきました



あずま 9月30日に施設内で、秋祭りを開催しました。



外での焼き鳥はうまかった



金賞受賞しました!!



職員10年勤続表彰式を行いました

親和会では10月10日に勤続10年表彰式が行われました。理事長より「親和会が発足して二十数年たちます。その間、親和会を支えていただき、ありがとうございます」と感謝の言葉がありました。



左から
大井恵美子さん
(鶴岡GH)
黒木真美さん
(法人本部)
齋藤ゆう子さん
(鶴岡GH)